

行政報告

令和2年第4回定例会

感染予防対策の取り組み 特別定額給付金の申請・交付が順調に進行 事業継続支援給付金の申請受付を開始

令和2年第4回鹿角市議会定例会が5月29日から21日間の会期で開かれました。初日に行われた市長の行政報告の概要は次のとおりです。

■新型コロナウイルス感染症対策

首都圏および大都市を中心に新型コロナウイルス感染症が拡大し、全国に緊急事態宣言が発出されたことから、国・県の動向や要請を踏まえ、「県外への不要不急の外出自粛」、「3密の回避」、「手洗い、うがい、咳エチケット」などの注意喚起を行いました。また、小・中学校の休業や、公共施設の休館、イベント・行事などの中止措置を行いました。さらには、鹿角地域におけるPCR検査体制の充実・強化を図るため、鹿角地域感染症仮設診療所を設置するなど、感染予防対策に重点的に取り組んでいます。

緊急事態宣言は全面解除となりましたが、気を緩めることなく、手洗い、うがい、マスクの着用などを実行して、感染予防対策に取り組んでいただきますよう、ご協力をお願いします。

■感染拡大の状況下における緊急経済対策

「新型コロナウイルス感染症対応資金利子補給費補助金」の早期創設や、国の雇用調整助成金の支給決定を受けた事業主に對する市独自の上乗せ助成のほか、観光関連事業者および飲食店などを対象とした事業継続支援を行っています。

さらに、各世帯への支援策として、国の特別定額給付金および

び子育て世帯への臨時特別給付金を給付するほか、市独自の支援策として、子育て世帯に對する「子育て応援給付金」を給付します。

■特別定額給付金

5月17日から申請受付を開始し、27日時点で全世帯数の90・1%にあたる1万1622件の申請がありました。申請については、感染症予防の観点から窓口が混雑することを避けるため、全国的に郵送がオンラインによる申請が基本とされましたが、本市では、書き方がわからないなど、窓口で直接確認して提出したいという方に対し、ドライブスルー方式による申請受

付を実施しました。東北では初の試みでしたが、5月17日から3日間で1115人の利用があり、利用者からは、安心かつスムーズに手続きができたこと、好評をいただいたほか、本庁舎・各支所窓口の混雑緩和にもつながっています。

なお、5月20日には第1回目の交付を開始し、5月28日までに全世帯数の88・3%にあたる1万1395件の交付を行っており、今後も順次、交付を進めていくほか、未申請の方には再度のご案内をしながら、全世帯への早期交付完了を目指します。

■防災体制の充実

昨年度、県が実施した市内の主要な一級河川における千年に一度の豪雨を想定した「洪水浸水想定区域の見直し」により、大雨・台風などの水災害時に、文化の杜交流館コモッセと八幡平市民センターの浸水が想定される結果となりました。

今後の災害発生時には、水災害時に限り、この2施設を避難所として運用できないと判断し、花輪地区では、新たに「交流プラザ」と「福祉保健センター」を第1避難所に指定したほか、八幡平地区では、「谷内地区市民センター」を第1避難所として運用します。

■ふるさと鹿角応援寄附

令和元年度の実績は、1万5191件、金額にして約2億260万円となり、前年度と比較し、件数で2・8倍、寄附額で2・6倍と、大きく増加しました。

引き続き、返礼品の掘り起こしや磨き上げを行いながら、より多くの方々から本市を応援いただけるよう、取り組みを進めます。

■鹿角地域感染症仮設診療所

鹿角地域の患者の発生状況などを踏まえ、医師の判断で予約制によるPCR検査を行うこととし、市内の医療機関をはじめとした関係機関と連携を図りながら、検査体制の充実を図ります。

■果樹農家の労働力支援

現在新たに11人の果樹栽培サポーターを育成していますが、昨年度の研修生については、今後、各農家での実技研修を経て、来年度には正規サポーターとして本格的なマッチングを行うこととしており、北限の桃のさらなる栽培拡大につなげます。

■観光振興

全国の緊急事態宣言に伴う、各業種への休業要請や個人への外出自粛要請を受け、大型連休中に予定されていたイベントや観光キャンペーンなどが中止となり、人の流れが止まったことから、特に観光産業には深刻な影響が出ています。

緊急事態宣言の解除により、県境を越える移動も段階的に可

能となる見通しですので、回復に向けて確かな歩みを進めていく

けるよう、引き続き、消費喚起や観光業界への支援策を検討します。

■事業継続支援給付金

観光関連事業者および飲食店を対象とした事業継続支援給付金の受付件数は、5月27日までに103件となっており、地域経済の落ち込みの大きさを実感しています。その回復には時間を要するものと想定されますので、引き続き、地元企業の事業継続を支援します。

■鹿角観光ふるさと館あんとらあ改修工事

4月5日からトイレ、休憩室、情報コーナー棟を供用しており、現在改修中の食堂・レストランやマルシェ、売店、祭り展示館についても、順次供用を開始し、営業を継続しながら来年4月のリニューアルオープンを目指します。

■鹿角花輪駅前広場整備事業

3月下旬からの一般車両の通行制限により、ご不便をおかけしていますが、7月末の完成に向け、順調に工事を進めています。

■市内小・中学校の再開状況

主な学校行事については、運動会や体育会、校外学習、修学旅行を延期するとともに、プール授業については、感染のリスクが高いことから、やむを得ず中止を決定しました。また、臨時休業となった7日間分は、夏季休業日を短縮して授業を行います。

なお、市内事業所などから寄贈いただいたマスクや消毒液などは、随時各学校へ配付し、児童・生徒が使用させていただいており、引き続き、手洗いや消毒などを徹底して感染拡大防止に努めるとともに、子どもたちがストレスを感じることの無いよう、一人ひとりの状況把握と、きめ細やかな心のケアに取り組めます。

総務課 行政班

30・0203



行政報告を行う児玉市長



ドライブスルーによる特別定額給付金の申請受付



事業継続支援給付金の申請受付窓口



新たに道の駅かづのに整備されたトイレと休憩所



整備工事が進む鹿角花輪駅前広場



学校の授業再開